

第49回

全国学童保育研究集会 in 岩手

2014年10月11日(土) 全体会 花巻市総合体育館 (花巻市)
10月12日(日) 分科会 岩手大学 (盛岡市)

全体会

10月11日(土) 14:00~17:40 花巻市総合体育館

13:00 受付開始
14:50~15:20 基調報告
15:20~15:55 特別報告
16:10~17:40 記念講演

14:00~14:30 歓迎行事
14:30~14:50 開会行事
全国学童保育連絡協議会
*岩手から *宮城から *福島から

「いのち」をケアし、育むということ

— 学童保育がつむぐ未来への希望

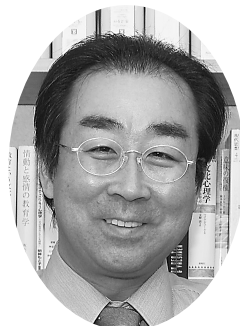
庄井良信 (北海道教育大学大学院)

〈プロフィール〉

1960年、北海道美幌町に生まれる。広島大学大学院教育学研究科博士課程、広島大学教育学部助手、県立広島女子大学・生活科学部・人間福祉学助教授、フィンランド・ヘルシンキ大学在外研修を経て、現在、北海道教育大学大学院教授、博士(教育学)。

専門分野は臨床教育学。さまざまな悩みや困難を抱えた家庭・地域・学校教育の現場と手をつなぎながら、教育相談活動に参画している。

著書に『癒しと励ましの臨床教育学』(かもがわ出版)、『自分の弱さをいとおしむ』(高文研)『しあわせな放課後の時間—デンマークとフィンランドの学童保育に学ぶ—』(共著・高文研)ほか多数。



17:40 閉会

交流会 18:30~20:30 花巻市・JAいわて花巻総合営農指導拠点センター
(JAいわて花巻「母ちゃんハウスだあすこ」隣り)

主催 全国学童保育連絡協議会・岩手県学童保育連絡協議会

後援 岩手県・岩手県教育委員会・盛岡市・盛岡市教育委員会・
花巻市・花巻市教育委員会ほか

全国学童保育連絡協議会

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-26-13
TEL 03-3813-0477 FAX 03-3813-0765
<http://www.2s.biglobe.ne.jp/~Gakudou>
mail : zghrk@xui.biglobe.ne.jp

(リーフレットは、ホームページからダウンロードもできます)



全国学童保育連絡協議会／編集・発行

日本の学童ほいく

働きながらの子育てと、学童保育
の実践と運動に役立つ記事が満載

月刊／定価340円

* ファクスで送る場合は拡大コピーしてください。

申し込み者氏名	連絡先電話番号	F A X 番号
(ふりがな)	自宅 () -	自宅 () -
	職場 () -	職場 () -

【参加証送り先】 送り先に○をつけてください (自宅 学童保育 勤務先 その他)

〒 -

* 自宅以外の場合は、学童保育名・団体名・会社名、様方等を必ず記入してください。

送付方法は右のいずれかに○をつけてください 一括送付 個別送付

集会参加回数 ()回目	立場 ○印	保護者(O B 含む) 議員 児童委員	指導員 学校関係者	児童館職員 学生 その他 ()	自治体担当職員 ()
所属学童保育の所在地		都道府県 () 市区町村 ()			

参加費 3500円 × 名 = 円
 弁当代 800円 × 個 = 円 合計 () 円を添えて申し込みます。

【ご意向をお知らせください】 交流会への参加 (○印をつけてください) 参加予定 検討中 参加の予定なし

保育の申し込み (利用する日、子どもの年齢、名前、ふりがな、その他必要事項 (アレルギー等) があればお書きください)

11日(土) 歳 か月 (小学 年生) ^{ふりがな} 名前 必要事項

12日(日) 歳 か月 (小学 年生) ^{ふりがな} 名前 必要事項

ご記入いただいた個人情報は、この研究会に関する問い合わせのほか、各種受講案内や刊行物案内をお届けするために利用させていただきます。全国学童保育連絡協議会の個人情報保護方針に基づき、ご本人の許可なく第三者への提供は行いません。

トップツアー (株) 盛岡支店へ

申込日 月 日

宿泊新規申込書 ・ 変更 ・ 取消

左記に○印をつけてください

第49回全国学童保育研究集会

* 必ず、お手元にコピー (控え) を残してください

申込者(ふりがな) ※ (代表者名)					宿泊申し込み合計人数
TEL	自宅 () -		F A X	自宅 () -	
	職場 () -			職場 () -	
連絡先住所 (予約確認書送付先)	〒 -				
勤務先・自宅 (いずれかに○を付けてください)					

当社整理番号	フリガナ 宿泊者氏名	年齢	性別	宿泊希望ホテルの番号		部屋タイプ
				第1希望		シングル・ツイン
				第2希望		禁煙・喫煙
				第3希望		(○印を)
				例	7	シングル
* (備考欄)						

※ご希望通りにお取りできない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
 ※まとめて申し込み場合は、代表者を決め、各宿泊者ごとに申込書を記入のうえ、同時にお申し込みください (一覧表を作って送っていただくも結構です)。予約確認書は、代表者へ一括してご郵送させていただきます (ただし、あくまでも先着順の受付となりますので、分宿の場合もあります。あらかじめご了承ください)。
 ※上記の必要事項を必ずご記入くださいますようお願い申し上げます。
 ※前泊・後泊等のご希望の方は、備考欄に詳しくご記入ください。
 ※ベッド・朝食が不要な幼児 (満3歳未満) を同伴する場合は、備考欄にその旨、ご記入ください。
 【旅行手配のために必要な範囲内での宿泊機関への個人情報の提供について同意のうえ、本旅行に申し込みます】

8:00 受付開始 9:00~15:30 分科会

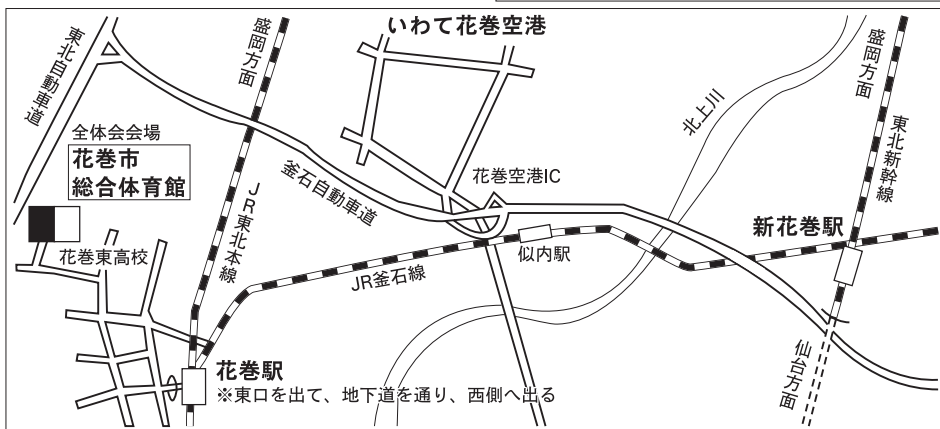
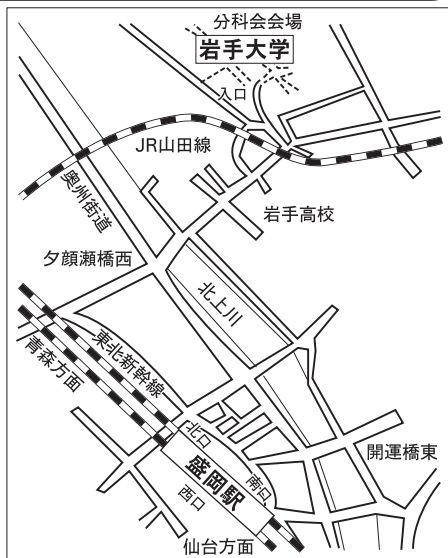
会場への交通案内

〈全体会会場への交通案内〉

- ◆住所：花巻市松園町50 花巻市総合体育館
- ◆最寄駅：JR「花巻」駅から約2.5km、徒歩約30分または車約10分
- ◆新幹線の場合：JR東北新幹線「新花巻」駅から約9km、車で約15分。もしくはJR東北新幹線「北上」駅で在来線乗り換え、「花巻」駅から約2.5km、徒歩約30分または車約10分
- ◆飛行機の場合：いわて花巻空港から約7km タクシーまたは連絡バス利用

〈分科会会場への交通案内〉

- ◆住所：盛岡市上田三丁目18番8号 岩手大学
- ◆徒歩：JR「盛岡」駅約1.7km約20分



レポート資料

- ・分科会に参加者が自主的にレポートや資料を用意されることは大歓迎です。ただし、**印刷は当日、会場ではできません**ので、必ずご自身で事前に印刷して持ち込んでください(印刷枚数は10月8日〔水〕までに全国学童保育連絡協議会まで問い合わせください)。
- ・分科会会場では、まず世話人にレポート・資料の持ち込みの旨を伝え、世話人を通して参加者に配布してもらってください。なお、1日目(土曜日)に世話人に渡したいので、できましたら1日目に全体会本部に2部お持ちください。

販売

- ・販売は、実践や運動の記録、子どもの作品(文章など)に限ります。販売を希望される方は、それぞれの都道府県連絡協議会または全国学童保育連絡協議会事務局に、9月30日(火)までに申し込んでください。
- ・販売は、用意してある販売場所に限ってお願いいたします。販売物は、全国学童保育連絡協議会に1部寄贈を行うをお願いいたします。

手配・配布

- ・会場内でのこれらの活動は集会運営に支障となりますので、認めていません。全国からの参加者にとって研究・学習の有意義な場となるよう集会を運営しています。ご理解とご協力をお願いします。

駐車場

- ・全体会会場には駐車場がありますが、分科会会場には駐車場がありません。

10月12日(日)

9:00~15:30

分科会 ●岩手大学

希望する分科会をひとつ選んでご参加ください。

1日を通して学習・交流します。

	分科会	学習・交流のねらい
1 基礎講座 (講義)	①今日の子育てと学童保育の役割 ～学童保育の基本を学ぶ～	働きながら子育てをする家庭にはどのような学童保育が求められているのか。今日の保護者の仕事・職場や就労の実態、子育て環境の現状をふまえて、学童保育の役割と必要な条件、保護者と指導員と一緒に子育てをする施設としての学童保育のあり方を学ぶ。
	②保護者と指導員でつくる よりよい学童保育	わが子が安心して生活できる学童保育をつくるために、保護者と指導員がどのようにかわりあいながら生活内容をつくり、運営、条件整備に取り組むか。一人ひとりの保護者の責任と父母会(保護者会)の役割、指導員の役割を学ぶ。
	③指導員の仕事と役割 ～指導員の仕事の基本を学ぶ～	指導員の仕事とは何かを確かめ、仕事をしていくうえで必要とされる実務や打ちあわせの内容・意味などを学ぶ。また、よりよい学童保育をつくっていくうえで指導員に求められる課題を学ぶ。
	④学童保育の役割と 大切にしたい生活内容	働く保護者をもつ子どもたちに保障したい学童保育の生活内容や保護者が安心して働けるために学童保育で大切にしたいことについて学ぶ。
2 子ども理解と学童保育の生活づくり (実践的交流)	[一人ひとりの子どもの学童保育での生活を保障し、保護者が安心して働けるために大切にしたいことを、実践を交流しながら学びあう]	
	①子どもをとらえる視点と 働きかけ・指導 (2教室)	一人ひとりの子どもの理解をどう深めるか、子どもへの働きかけ・指導の視点を学びあう。
	②安心できる関係づくりと 生活内容 (2教室)	学童保育が子どもたちにとって安心感のもてる「生活の場」となるために、一人ひとりの子どもと指導員の関係づくりを土台として、子ども同士の関係がつけられるよう毎日の生活づくりの課題を学びあう。
	③学童保育の生活の流れと 見通し (2教室)	継続的で安定した毎日の生活をつくるために、子どもの状況、状態をふまえたうえで、平日の放課後・土曜日・長期休業日など、それぞれの生活の流れや組み立て、見通しをどのようにするのか、実態を交流し、学びあう。
	④学童保育の生活とあそび (2教室)	学童保育の子どもたちの生活とあそびの実態を交流しながら、子どもにとってのあそびの意味や指導員のかかわりを学びあう。
	⑤子どもたちの生活を伝え、 保護者とともに育てる (2教室)	学童保育での子どもの姿や指導員のかかわりを保護者に伝えることの大切さを交流し、さまざまな保護者の生活や願いを受けとめ、ともに子どもを育てることの大切さを学ぶ。
⑥高学年を含めた学童保育の 生活づくり (2教室)	高学年の子どものおかれている状況や子どもの要求をとらえ、高学年を含めた学童保育の生活づくりで大切にしたいことを学びあう。	

	運動を交流する分科会	学習・交流のねらい
3	①父母会(保護者会)の 役割と活動 (2教室)	なぜ父母会(保護者会)が必要なのか、父母会(保護者会)の持つ役割と大切さを学ぶ。みんなが参加できる父母会(保護者会)、魅力ある父母会(保護者会)づくりの工夫を交流する。
	②市区町村の連絡協議会づくりと 活性化の課題	学童保育や保護者の現状と課題を確かめ、市区町村・都道府県の学童保育連絡協議会がなぜ必要なのかを明らかにする。連絡協議会の結成、そして、活動を持続・発展させるためになが大事なのかを交流し、学びあう。保護者・指導員が「あってよかった連絡協議会」と感じられるような活動や工夫を交流する。
4	保護者が運営する学童保育の課題 －運営と改善の課題－	保護者が実質的に運営を担っている学童保育(地域運営委員会方式を含む)の実態と課題を交流し、公的責任を明らかにし、行政への働きかけや運営・運動の課題を学びあう。一人ひとりの保護者の力を引き出す運営の工夫や指導員の果たす役割を深める。
5	公立公営の学童保育の課題 －実態と改善の課題－	公立公営の学童保育の実態と課題を明らかにする。保護者と指導員がともに協力しながら、子どもや保護者の願いに応え、公立公営の学童保育をどうつくっていくかを学びあう。保護者の参画、保護者と指導員の連携をどうすすめるか、入所基準・定員、開設時間、指導員の雇用(任期付き雇用、雇用止め)、指導員の働く条件、学童保育の生活内容、父母会(保護者会)活動などのあり方を学び、深める。

	運動を交流する分科会	学習・交流のねらい
6	多様な運営主体のなかでの 学童保育拡充の課題	父母会（保護者会）や連絡協議会が法人格を取得して学童保育を運営したり、指定管理者制度の導入により企業が運営したりと、学童保育の運営主体が多様になっている。一つの自治体内でも多様な運営主体が存在するようになってきたなかでの実態を交流し、学童保育をよりよくするための課題を明らかにする。
7	放課後の施策を考える －「全児童対策事業」・児童館と 学童保育	「全児童対策事業」との一体化の動向や問題点、課題を明らかにし、地域における「放課後子どもプラン」の動き、学童保育と「放課後子ども教室」の関係のあり方を考える。児童館やその他の地域の子どものための施設や事業の拡充も含め、子どもが健やかに育つ地域、放課後のあり方を深めあい、学童保育の実践や運動の課題を学ぶ。
8	学校内の学童保育 －実態と改善の課題－	学校施設利用について、国や自治体、地域の動向を学び、実態を交流し、条件整備の課題と留意すべきことを確かめる。学童保育が学校内にあることの課題や利点などを整理し、よりよい学童保育をつくるための学校とのかかわりを考えよう。
9	学童保育の施設改善の課題	施設・設備の実態と課題について、国の省令やガイドライン、各地の設置運営基準の策定の動向などをふまえて、改善運動を交流し、学童期の子どもの「生活の場」にふさわしい学童保育の施設・設備のあり方を学びよう。
10	学童保育の分割・複数設置の 運動の課題	学童保育の大規模化が十分に解消されないなかで、学童保育での子どもたちの生活の実態や指導員の悩みを交流し、大規模化の問題を考える。規模の上限の必要性を明らかにして、分割・複数設置の運動の課題、「分けきる」分割のあり方、複数設置の場合の運営や保育のあり方を学ぶ。
11	国の新しい子育て支援策の 動きと市町村の学童保育施策の 拡充の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・国の新しい子育て支援策の動向、その問題点や課題を明らかにし、国と自治体における学童保育施策のさらなる充実に向けた課題を明らかにする。また、市区町村・都道府県の連絡協議会を基本とした運動を交流することを通じて、課題に取り組むうえで大切にしたいことをたしかめよう。 ・学童保育の量的・質的な拡充をはかっていくために、私たちが求める学童保育に必要な条件、願い・要求をたしかめ、条例による基準づくりの運動や施策の改善運動を交流する。 <p>※2つの分散会にわかれます。①第1分散会、基準と条例づくり ②第2分散会 指導員の資格と配置基準</p>
12	指定管理者制度と学童保育の課題 助言者・角田英昭 (神奈川自治体問題研究所)	「公の施設」を管理するための制度が、子どもたちが継続的に生活しながら育つ場である学童保育にも導入されていることの問題点を、実際に導入されている地域の実態から明らかにする。導入させないための運動、導入の撤回を実現するための運動の課題を学ぶ。
13 指導員にかかわる 課題	①専任・常勤・複数体制の確立、 労働条件の確立	指導員の仕事を確かめ、専任・常勤・常時複数体制がなぜ必要なのかを学ぶ。各地の「午後から勤務」「ローテーション勤務」「非常勤」「非専任」体制の実態と問題点を明らかにし、労働条件の改善も含めて、専任・常勤・常時複数体制を実現するための運動を交流する。
	②指導員の仕事の確立と研修活動	指導員の仕事の内容や特徴を明らかにし、日常的・継続的な研修と経験の蓄積がなぜ大切なのかをたしかめる。各地で実際に指導員が行っている研修の内容を交流し、指導員が学童保育の役割を果たすうえで必要な力量をつけるための研修内容をたしかめる。「実践をふり返る」ことの大切さと、その方法について学びよう。
	③指導員の職場づくりと 地域の指導員会づくり	学童保育での子どもたちの生活に責任を負う指導員が、毎日の仕事を行ううえで必要とされる「職場づくり」「チームワーク」の実態を交流し、課題をたしかめよう。また、地域（都道府県、地区、市区町村レベル）で指導員同士が学びあい・支えあうための指導員会づくりの必要性やあり方について学びよう。

	講義と交流の分科会	学習・交流のねらい
14 障害児と学童保育	①障害のある子どもの受け入れと 障害児理解 講師・品川文雄 (NPO法人発達保障研究センター)	障害のある子どもの障害と発達・生活・権利への理解、保護者の願いを深め、学童保育で受け入れるにあたっての視点や条件整備の課題を学ぶ。
	②発達障害児の理解と支援 講師・松浦 淳 (青森中央短期大学)	発達障害のある子どもの理解を深め、学童保育の生活づくり、子ども同士のかかわり、指導員とのかかわりで大切にしたいこと、支援の課題を学ぶ。
	③障害のある子どもを含めた生活 づくり－実践の交流と確かめ－ 助言者・竹脇真悟 (埼玉・特別支援学校教諭) 助言者・三田敏明(岩手・花巻 市教育相談員・元小学校教諭)	2教室にわかれて、障害のある子どもが入所している学童保育での生活づくりの実践を交流し、指導員の働きかけ・かかわりで大切にしたいことを学びよう。

	講義と交流の分科会	学習・交流のねらい
15	高学年の子どもの生活 講師・山崎隆夫 (都留文科大学・元小学校教諭)	高学年の子どもの心と身体の特徴・生活、願い・思いをたしかめ、高学年の子どもたちに保障したい放課後の生活や家庭での生活を学ぶ。
16	子どもの権利を学ぶ 講師・齋藤史夫 (埼玉純真短期大学)	子どもの権利とは何か、「子どもの権利条約」を、今日の日本の実情と照らしあわせながら学ぶ。家庭・学童保育において、子どもの権利の尊重を前提として、子ども理解や子育てがされるように、学びあう。
17	今日の子どもの問題を考える 講師・村山士郎 (大東文化大学)	少年犯罪、いじめ、不登校、引きこもり、学級崩壊なども含め、今日の子どもをめぐる状況を明らかにし、子ども理解を深め、子育てや教育の課題を学ぶ。
18	学童保育と学校－保護者と指導員と教師のかかわり－ 講師・土佐いく子 (大阪・元小学校教諭)	今日の学校・教師・子どもをめぐる実態、問題と課題、動向を学ぶ。また、子育ての願いや子どもの生活を保護者・指導員・教師が伝えあう大切さと、それぞれの実践の課題を学ぶ。
19	学校での学びと教師・保護者の役割 講師・渡辺恵津子 (大東文化大学・元小学校教諭)	学校は子どもたちが共同で学んでいく場。学級づくりや授業づくりのなかで豊かに学びが広がる。子どもたちの学ぶ意欲を育て、学ぶ楽しさのある学級や学校をどうつくるか。教師と保護者の役割と連携の課題を学ぶ。
20	子どもの発達と学力 講師・田中昌弥 (都留文科大学)	学力とは何か。子どもの成長・発達と学力のかかわり、学力の土台になるものを学ぶ。子どもの発達を保障するために家庭・学童保育・学校で大切にしたいことを学ぶ。
21	子どもの遊び・学び・仕事 講師・須藤敏昭 (大東文化大学)	子どもの成長・発達と遊び・学び・仕事のかかわりを学ぶ。働くことや働く人への理解や家事労働の大切さを学ぶ。
22	子どもの生活と地域・文化 講師・依頼中	今日の子どもの生活と地域・文化をめぐる状況を明らかにし、子どもの育ちと生活・地域・文化をどう理解したらよいのかを学ぶ。そのうえで、保障したい文化的環境や生活とは何かを学ぶ。
23	子どものからだと生活 講師・藤田和也 (國學院大學)	今日の子どものからだの問題や課題を明らかにし、成長期にある子どもが健康なからだをつくるうえで大切にしたいことを学ぶ。食生活、生活のリズムなど、家庭や日常の生活のあり方をとらえなおす視点を学ぶ。
24	働きながらの子育てと家族・家庭 講師・池添 素 (NPO法人福祉広場)	働きながら子育てをしている保護者の現状、仕事・職場の実態をふまえ、家族・家庭の役割、母親も父親も人間らしく働き、ともに子育てしていくことができる環境を築くうえで課題を学ぶ。
25	女性・男性の仕事・職場、働き方を考える 講師・佐藤由紀子 (弁護士)	働く女性の仕事・職場、働く条件の実態を明らかにし、女性が社会参加したり、子育てしながら働きつづけるために必要な、保育の公的保障などの条件整備の課題を学ぶ。男女ともに人間らしく働ける労働条件や、働く環境の整備の課題を学ぶ。
26	地域に根ざす学童保育 講師・山崎丈夫 (愛知学泉大学研究所)	学童保育が地域に根ざすとはどういうことかを学ぶ。町内会・自治会など地域の団体と学童保育のかかわり、働く者と地域のかかわりについて学ぶ。安全・安心な街づくりの課題についても学ぶ。
27	自治体政策と地方自治の課題 講師・二宮厚美 (神戸大学名誉教授)	自治体リストラやアウトソーシング(外部化)、今日の地方自治と自治体をめぐる政策動向、地方自治と住民運動の課題を学ぶ。地方自治とは何か、市町村、都道府県、国の役割と責務について学ぶ。
28	社会保障・児童福祉施策の動向と課題 講師・浅井春夫 (立教大学)	政府が進めている「税と社会保障の一体改革」とは何か、何が問題なのか、社会保障の現状と行方、あり方を学ぶ。公的保育制度の動向、権利としての社会保障、福祉、働きながら子育てをすることの保障を確立する運動の課題を学ぶ。
29	《特設分科会》 東日本大震災と学童保育	東日本大震災と原発事故で、学童保育の子ども、保護者、指導員、学童保育施設も被害を受けた。学童保育の役割・あり方をあらためて理解し、これからの学童保育にとって必要な課題をたしかめあう。 分散会A：上記のテーマについて、分科会会場の教室で一日かけて深める。 分散会B：バスで一日、沿岸部の被災した地域を訪問する移動分散会。定員40名程度(抽選)。費用は別途5,000円。(詳細は全国学童保育連絡協議会ホームページで8月下旬告知)

宿泊の申し込み

申し込み期限… 9月12日（金）

宿泊を希望される方は、参加申し込みとは別に、宿泊申し込み書に必要事項をご記入のうえ、「トップツアー(株)盛岡支店」にFAXまたは郵送にて直接お申し込みください。お申し込み後電話での取消・変更はお受けできません。取消・変更内容をFAXにて送ってください。

①**宿泊施設と料金（10月11日（土）の宿泊と翌朝の朝食付。税サービス込）**…最少催行人員シングル1名より、ツイン2名より、添乗員なし

宿泊施設は、会場にできるだけ近い施設を確保しております。宿泊施設が限られており、混雑が予想されます。ご自身での宿泊手配はむずかしいと思われるので、当該方法にてお申し込みをお願いします。旅行代金（宿泊料金）はお一人様料金となります。

【花巻市内】

番号	ホテル名	お部屋	料 金	番号	ホテル名	お部屋	料 金
1	ホテルグランシェール花巻 ※ツインは補助ベッド	シングル	6,700円	2	ホテルルートイン花巻	シングル	7,200円
		ツイン	6,200円	3	花巻温泉紅葉館	和室	7,800円

【盛岡市内】

番号	ホテル名	お部屋	料 金	番号	ホテル名	お部屋	料 金
4	ホテルルイズ	シングル ツイン	6,200円 5,500円	14	ホテル小田島	シングル ツイン	7,200円 5,700円
5	ホテルカリーナ	シングル	6,200円	15	ホテルブライトイン盛岡	シングル	7,400円
6	盛岡シティホテル	シングル ツイン	6,400円 5,600円	16	ホテルエース盛岡	シングル ツイン	7,600円 6,600円
7	東横イン盛岡駅南口駅前	シングル ツイン	6,400円 5,000円	17	ホテルニューカリーナ	シングル ツイン	8,300円 7,800円
8	パシフィックホテル	シングル	6,700円	18	ダイワロイネット盛岡	シングル	8,300円
9	東横イン盛岡駅前	シングル	6,800円	19	ホテル東日本盛岡 ※ツインは補助ベッド	シングル ツイン	9,200円 8,000円
10	盛岡ニューシティホテル	シングル ツイン	6,800円 5,400円	20	メトロポリタン本館	シングル ツイン	9,500円 9,200円
11	R & B ホテル盛岡駅前	シングル	6,900円	21	ホテルロイヤル盛岡	シングル ツイン	10,800円 9,800円
12	ホテルパールシティ盛岡	シングル ツイン	6,900円 6,000円	22	メトロポリタンニューウィング	シングル ツイン	11,800円 10,800円
13	ホテルルートイン盛岡駅前	シングル ツイン	7,200円 6,200円				

②**申し込み方法**：宿泊申込書にご希望のホテルの番号を第3希望までご記入のうえ、「トップツアー(株)盛岡支店」へFAXまたは郵送にてお申し込みください。

③**申し込み期限… 9月12日（金）**：申し込みは先着順に受付させていただきます。満室になり次第、締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

④**送金方法**：お申し込み締め切り後、旅行会社より予約確認書及び請求書を送付させていただきますので、9月26日（金）までに指定口座へお振り込みください。なお、振り込み手数料はお申し込み者のご負担となります。

⑤取り消し料

8日前まで	7日～2日前まで	前日	当日	無連絡
無料	30%	40%	50%	100%

※取り消し日の基準は、FAXの送信日を基準とします。旅行会社の営業日・営業時間内とさせていただきます。

※取り消し後の返金は、研究集会終了後に振り込み手数料を相殺のうえ、お申し込み者の指定口座へ振り込み送金します。

⑥**子ども（小学生・幼児）の料金**：大人と同額です。ただし、ベッド・朝食が不要な幼児は無料です。申込書に幼児の方の年齢とその旨をご記入ください（無料扱いの幼児の基準年齢は、満3歳未満です）。

ご旅行条件の要約

①**募集型企画旅行契約**……この旅行はトップツアー(株)盛岡支店（以下当社）が企画・募集し実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社との募集型企画旅行契約を締結することになります。また、契約の内容・条件とは各プランに記載されている条件のほか、下記条件、出発前にお渡しする確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので事前にご確認のうえお申し込みください。②**旅行のお申し込み及び成立**……お申し込み書に所定の事項を記入し、指定の期日までに旅行代金全額をお支払いください。旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、旅行代金を受領した時に成立したものとします。③**国内旅行保険への加入について**……旅行先において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の国内旅行保険に加入することをお勧めします。詳細については、お問合せください。④**事故等のお申出について**……旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・現地係員・運送・宿泊機関等旅行サービス提供機関、又は、お申込所にご通知ください。（もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。）⑤**個人情報の取り扱いについて**……お申し込みの際にご記入いただいた個人情報については、当該旅行における手配に必要な範囲内において利用させていただきます。その他、個人情報の取り扱いについては旅行条件説明書に明記しております。⑥**特別補償**……当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。死亡補償金：1500万円、入院見舞金：2～20万円、通院見舞金：1～5万円、携行品損害補償金：お客様1名につき～15万円（但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。）身体外部から有毒ガス又は有毒物質を偶然かつ一時に吸入、吸収又は摂取したときに急激に生ずる中毒症状（継続的に吸入、吸収又は摂取した結果生ずる中毒症状を除きます。）を含みます。ただし、細菌性食物中毒は含みません。⑦**旅行条件・旅行代金の基準**……この旅行条件は2014年4月1日を基準としています。又、旅行代金は2014年4月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

第49回全国学童保育研究集会のご案内

- **日程と会場** 2014年10月11日(土) 14:00~17:40 全体会
花巻市総合体育館(花巻市)
10月12日(日) 9:00~15:30 分科会
岩手大学(盛岡市)
- **参加費** 3500円(資料代含む) ○1日だけの参加も、両日参加も、参加費は同額です。
○10月3日(金)以降にキャンセルした場合は返金できません。
- **弁当代** 800円 (12日のみ。会場周辺には飲食店などの店舗がありますので、お弁当が必要な方は必ず9月19日(金)までに申し込んでください。9月19日(金)以降にキャンセルした場合は返金できません。)
- **参加申し込み方法**
 - *参加申し込みは、現金書留ではなくゆうちょ銀行への送金を利用してください。参加費(必要な方はお弁当代も)を下記の口座に振り込んでいただいたうえで、その控えのコピーと必要事項を記入した「参加申し込み書」をあわせて、ファクスか普通郵便、Eメールで下記までにお送りください。ファクスの場合は、文字が見えにくくなりますので、拡大して、お送りください。
 - *市区町村に学童保育連絡協議会等がある地域は、できるだけ連絡協議会でまとめて申し込んでください。
 - *現金での払込みよりも、「電信振替(口座間の送金)」のほうが、手数料を節約できます。
 - *当日受付もありますが、たいへん混雑しますので、**宿泊希望がない場合でも事前に参加の申し込みをお願いします。事前申し込みは、9月19日(金)まで**にお願いいたします。
- **宿泊の申し込み**
 - *参加の申し込みとは別に、別記の要領にそって、トップツアー(株)盛岡支店に申し込んでください。宿泊の申し込みは9月12日(金)までお願いいたします。
- **保育**
 - *3歳以上は用意しますが、十分ではありませんので、できるだけ地域で対応してください。保険料・おやつ代は当日、会場でいただきます。
 - *必ず事前に申し込んでください。利用日、年齢、名前、ふりがな、必要事項(アレルギー等)があれば申し込み書にご記入ください。
 - *当日は上ばきが必要です。
- **問い合わせ**
 - ◇参加申し込みについては、岩手県学童保育連絡協議会へ。 019-601-2141
 - ◇宿泊については、トップツアー(株)盛岡支店へ。 019-651-8800
 - ◇研究集会の内容については、全国学童保育連絡協議会へ。 03-3813-0477

参加申し込み先

岩手県学童保育連絡協議会

〒020-0122 盛岡市みたけ 3-38-20 岩手県青少年会館内

TEL・FAX 019-601-2141

E-mail: zenkokuken.iwate@gmail.com

ゆうちょ銀行 記号18370 番号18005611

口座名義: 岩手県学童保育連絡協議会

※他の金融機関から振込む場合は、銀行名: ゆうちょ銀行、
店名: 八三八店(ハチサンハチ)、預金種目: 普通、口座番号: 1800561

宿泊申し込み先

…………ご不明な点はご遠慮なく下記旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

宿泊申込先《旅行企画・実施》トップツアー(株)盛岡支店

〒020-0022 盛岡市大通1丁目11番13号 盛岡フコク生命大通ビル6階

観光庁長官登録旅行業第38号 総合旅行業務取扱管理者 藤井 達司

TEL:019-651-8800/FAX:019-653-2093

営業時間:月~金9:00~18:00(土・日・祝日休業)

総合旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取扱う営業所での取引責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく上記の総合旅行業務取扱者にご質問ください。